

押出成形セメント板（ECP）

1. 評価対象

「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「標仕」という。）令和4年版8章5節に規定する押出成形セメント板（ECP）とし、主として建築物の非耐力外壁および間仕切壁に用いるもので、セメント、けい酸質原料および繊維質原料（パルプ、ガラス質繊維など）を主原料として、中空をもつ板状に押出成形しオートクレーブ養生したものの対象とする。

2. 種類

ECPの種類	備 考
フラットパネル	表面を平滑にしたパネル
デザインパネル	表面にリブおよびリブに類する凹凸を施したパネル
エンボスパネル	表面にエンボスを施したパネル
タイルベースフラットパネル	表面を平滑としたタイル接着剤張り用パネル
タイルベースパネル	表面にタイル張付け用あり（蟻）溝形状を施したパネル

3. 品質・性能等

- （1）品質・性能について、「評価内容（別紙）」の項目を確認している。
- （2）主要な資材について、材質および資材メーカーから申請者の製造所への納入ルートを確認している。
- （3）性能について、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

4. 評価名簿詳細事項

材料の種類、厚さ等の詳細は、「評価名簿詳細事項」として掲載している。

項 目			品 質 ・ 性 能				備 考	
材 料	セ メ ン ト 							

評価内容（別紙）

押出成形セメント板（ECP）

2

項 目		品 質 ・ 性 能	備 考
性 能	素 材 密 度 (g/cm ³)	1.7 以上	
	吸 水 率 (%)	18 以下	
	曲 げ 強 度 (N/mm ²)	17.6 以上	
	耐 衝 撃 性	割れ、貫通する亀裂がないこと。	
	吸水による長さ変化率 (%)	0.07 以下	
	耐 凍 結 融 解 性	著しい割れ、膨れ、剥離がなく、かつ、質量変化率が5%以下	
	難燃性または発熱性	難燃1級または発熱性1級（どちらかの性能を有すること。）	
	耐火構造・防火構造等 [付帯性能]	[申請者の規定による。]	
	熱 伝 導 率 [表示項目]	[申請者の規定による。]	
	塗装仕上品塗膜密着性 (工場塗装品)	95%以上	
	タイル仕上品接着性 (湿式・工場加工品)	0.60N/mm ² 以上および押出成形セメント板下地の接着界面における破壊率が、50%以下であること。	
試 験 方 法	1. 試験の一般条件は、JIS A 5441 の「7.1 試験の一般条件」による。 2. 試験体は、JIS A 5441 の「7.2 試験体」による。 3. 寸法測定は、JIS A 5441 の「7.3 寸法の測定」による。 4. 素材密度試験および吸水率試験は、JIS A 5441 の「7.4 素材密度及び吸水率」による。 5. 曲げ強度試験は、JIS A 5441 の「7.5 曲げ強度」による。 6. 耐衝撃性試験は、JIS A 5441 の「7.6 耐衝撃性」による。 7. 吸水による長さ変化率試験は、JIS A 5441 の「7.7 吸水による長さ変化率」による。 8. 耐凍結融解性試験は、JIS A 5441 の「7.8 耐凍結融解性」による。 9. 難燃性試験および発熱性試験は、JIS A 5441 の「7.9 難燃性又は発熱性試験」による。 10. 熱伝導率試験は、JIS A 1412-1 または JIS A 1412-2 によって試験し、平均温度 30±3℃の熱伝導率を求める。 11. 塗装仕上品塗膜密着性試験は、JIS K 5600-5-6 による。 12. タイル仕上品接着性試験は、JASS 19 の「3.4.3 完成検査」の「c. 引張接着強度検査」または「4.4.3 完成検査」の「c. 引張接着強度検査」による。		